



本道の雄大な大地と人々の営みにふさわしい
広域景観づくりを推進します。

広域景観づくりの意識の共有

例えばこんな施策を展開します

- ◆ 地域ブランドの創出など、広域景観づくりの効果やメリットなどを情報発信します。
- ◆ 広域にわたる北海道の豊かな自然や田園、歴史的・文化的遺産などの景観資源や、それらを眺める場所などの情報を発信します。

広域景観づくりに取り組んでいくための意識の共有が図られていきます。

広域景観づくりに向けた体制づくり

例えばこんな施策を展開します

- ◆ 市町村や活動団体、公共施設管理者、地域住民等で構成する話し合いの場づくりを推進します。
- ◆ 広域景観形成推進地域の指定と、指定地域における景観づくりのルール（広域景観形成指針）を策定します。

広域景観づくりを協働で行っていくための体制がつくられていきます。

広域景観づくりの推進

例えばこんな施策を展開します

- ◆ 様々な景観づくりの取組との連携を一層進め、活動の広がりや内容の充実を図ります。
- ◆ 良好な広告景観形成のための地域指定を行います。

広域景観形成推進地域における景観づくりの取組がさらに充実していきます。



「広域景観づくり」とは……

「広域景観」とは、市町村界を越えた共通性あるいは統一感のある景観の広がりを共有している地域の景観のことを言います。

「広域景観づくり」は、景観を共有する共同体として、複数の市町村の地域が景観づくりを連携して行うことで、地域の魅力が高まり、にぎわいが生まれて、商業や観光などの産業の活性化や地域の特産品のブランド化が図られるなどの効果が期待されるものです。

道では、地元市町村長の申し出に基づいて、広域景観形成推進地域を指定するとともに、あわせて当該地域の広域景観形成指針を定め、その地域に合った広域景観づくりを進めています。